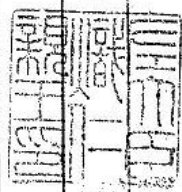


上申一通

明治十五年四月廿八日



内閣書記官局

二十九号

明治十五年八月十八号

舊岡拓使米國留學女生徒零分ノ義上申

先年舊岡拓使ヨリ派遣ノ米國留學女生徒津田梅山川
捨松義本年九月卒業帰朝ノ目途ニ付別紙内殘甲戌八
号同濟ニ因リ學費帰朝旅費トモ廻送濟ニ有之就テハ
自今同人共身分ノ義ハ文部省於テ管理相成候様致シ
度候條其段同省ハ御達相成度此段上申候也

岡拓使殘務取扱御用係

明治十五年五月十一日

西郷從道



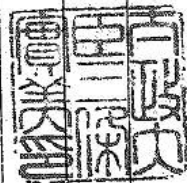
太政大臣三條實美殿

甲三二

岡拓使殘務取扱

上申之趣聞屋別紙之通文部省、
相違候事

明治十五年六月二日



文部省

別紙開拓使致松取拓市用掛上申、趣
聞為松取市田梅山、持松身、分、裁自
今其者、松取市、可、政、此、台、九、達、事、事、
明治十五年六月二日 大政大臣

開殘乙第初作八月

殘務取扱所閉止ニ義、付上申

開拓使殘務取扱方追々整理ノ運、立至リ會
計編纂ノ事務ハ未タ完結、至ラサル今有之候得
共此際從前殘務取扱所ハ六月三十日限リ閉止
更ニ租稅局東京箱崎出張所構内ニ開拓使
會計整理委員詰所ヲ設ケ大藏省ニ屬シ卿
ノ直轄ニ付セラレ候様致度ニ付其筋御達方
相成度此段及上申候也

開拓使殘務取扱御用係代理

明治十五年六月廿七日

大藏卿松方正義

太政大臣三條實美殿